

# 2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(心理学研究科)

(科目名:専門科目)

2025年2月22日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下のすべての問題に解答しなさい。ただし、設問ごとに1枚の解答用紙を使い、問いの番号を明示し、解答しなさい。

## 設問 I

1. 以下の文章の(1)～(8)にあてはまる適切な言葉を、下のa-oの中から一つ選んで記入しなさい。

ミラノ派の面接は、「プレセッション」「セッション」「インターセッション」「介入」「ポストセッション」の5つの部分から構成されており、「セッション」で用いられる仮説を基にして家族のあり方を尋ねるために使われるのが(1)である。

(2)は、患者が家族とのコミュニケーションにおいて2つの論理的タイプを混同することによって縛られているという仮説である。

家族療法の特徴は、家族を基本とした人間関係の「関係」を重視することである。コミュニケーションの暫定的公理(Watzlawick, P. et al)にある通り、(3)された相互作用の断片には、因果論的繋がりと信じられるため、そこに意図せざる意味が生じてしまう。

社会構成主義的な視点を基盤とした治療的なアプローチは、1990年代の前半頃までは、欧米においても(4)と呼ばれていたが、その後、ポスト・モダニズムの考え方が浸透するにつれてモデルも多様化し、(4)はWhite, M. と Epston, D. のモデルを指すようになった。

円環的に捉えるとは、出来事を多数の要素間の(5)の文脈の中で理解しようとするものであり、その記述も、項目を他の項目との関係面から定義する循環的、回帰的なものとなる。

家族療法は、円環的認識論にもとづいて出来事を捉えるが、それに対して一般的に原因があつて結果が起こるという出来事の認識の仕方を(6)という。

(7)の視点に立つとき、観察の対象である家族システムの変化は、実は観察者自身の観察という行為の影響を受けながら変化しており、同様に観察者の観察する行為も家族システムの変化の影響を受けて変化している。

Minuchin, S.の構造的モデルでは、サブシステム間の関係を、(8)、連合、硬直的な三者関係、葛藤の有無等として概念化されている。

- a. 境界 (バウンダリー)      b. ナラティブ・セラピー      c. パンクチュエーション  
d. 包括的      e. ドラコネーション      f. 歪曲的因果律  
g. エンメッシュメント理論      h. ファーストオーダー・サイバネティクス      i. 相互作用  
j. 人間関係      k. ソリューション・フォーカストアプローチ      l. 命令的  
m. セカンドオーダー・サイバネティクス      n. 直線的因果律      o. 二重拘束理論

2. 以下の中で、心理職として倫理的に適切でない行動を3つ選んで番号を書いてください。

- (1) クライエントの許可を得て、そのクライエントのケースのスーパーヴィジョンを受けた。  
(2) ウェブデザイナーのクライエントが失業して困っていたので、カウンセラーの所属する相談室のウェブデザイナーを依頼した。  
(3) スクールカウンセラーとして関わっている生徒の保護者から問い合わせがあったので、本人の状態をできる限り詳細に伝えた。  
(4) クライエントから聞いた悩みのいくつかをモチーフとして小説を書いて雑誌に投稿をした。  
(5) 心療内科でカウンセリングをしていた時にクライエントが「父親を殺したい」と訴えたので、本人が帰った後、早急に家族に電話をかけた。

# 2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(心理学研究科)

(科目名:専門科目)

2025年2月22日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

## 設問Ⅱ

1. 認知行動療法について以下の問いに答えよ。

- 1) 認知行動療法ではストレスフルな出来事によって生じる反応の4つの側面に注目します。4つとは具体的に①「頭の中に浮かぶ考え」、②「感じる気持ち」、③「振る舞い」、④「体の反応」(身体)です。①～③を漢字二文字で書きなさい。
- 2) ④の「体の反応」(身体)の例を二つ挙げなさい。
- 3) ①～④の中で、認知行動療法では主に二つの要素に注目し変えようとしています。その番号を書き、その理由について説明しなさい。
- 4) 認知行動療法ではクライアントの状態に合わせて様々な技法(スキル)を取り入れて使用します。PTSDの治療におけるアプローチ(技法)を二つ挙げなさい。

2. 以下の語句について説明しなさい。(各150字程度)

- 1) RCT (randomized controlled trial)
- 2) インフォームド・コンセント (informed consent)
- 3) コンプライアンス (compliance) とアドヒアランス (adherence)

## 設問Ⅲ

1. 2023(令和5)年4月1日に発足した子ども家庭庁において、子ども施策全体の連続性の中で推進されていくこととなった障害児支援の理解として求められている基本理念について述べなさい。(600字程度)

2. 心理検査の実施に関連する以下の用語についてそれぞれ150字程度で説明しなさい。

- a. テストバッテリー (test battery)
- b. デブリーフィング (debriefing)

## 設問Ⅳ

1. スクールカウンセラーの活動において、女子中学生が相談にやってきて、ここ数日気力がわかなくて、死にたいと訴えています。1カ月前から、リストカットをするようになり、そのことは誰にも言っていない。その生徒は、ここで相談したことは、誰にも言わないでほしいと言っています。

- 1) リストカットについて、基本的にどのように理解し、対応すればよいかを、300字程度で述べなさい。
- 2) このような相談があった場合、どのような見立てを行い、どのように支援を行うかを、400字程度で述べなさい。

2. 以下の心理学用語について、それぞれ150字程度で説明しなさい。

- a. モデリング
- b. 社会的絆理論
- c. 系列位置効果